平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月12日

上場会社名　株式会社 サンエー化研　　上場取引所　東
コード番号　4234　URL　http://www.sun-a-kaken.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 藤岡　宣隆
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長　(氏名) 藤岡　貞章　TEL 03-3241-5701

四半期報告書提出予定日　平成25年8月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,339	3.6	362	56.7	457	63.0	291	60.9
25年3月期第1四半期	8,047	△7.2	231	0.6	280	6.0	180	22.1

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　310百万円　(194.4%)　25年3月期第1四半期　105百万円　(0.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	26.52	―
25年3月期第1四半期	16.48	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	30,454	15,294	49.8	1,381.13
25年3月期	29,840	15,061	50.0	1,359.87

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　15,153百万円　25年3月期　14,920百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	7.00	―	7.00	14.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		7.00	―	7.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,900	5.2	620	65.0	740	61.2	444	89.6	40.47
通期	33,900	5.9	1,100	26.1	1,240	18.9	744	130.9	67.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	11,320,000 株	25年3月期	11,320,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	348,203 株	25年3月期	348,203 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	10,971,797 株	25年3月期1Q	10,971,797 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続きは完了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
(継続企業の前提に関する注記) …… 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… 8
(セグメント情報等) …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における世界経済については、米国経済が住宅、自動車などの産業に牽引されて緩やかな回復を見せておりますが、欧州では主要国の大部分が雇用悪化と内需縮小に苦しんでおり、長期の景気低迷から抜け出せないでいます。また、中国においては比較的高い経済成長を維持していますが、依然として景気は減速傾向にあります。さらに、今後中国で金融リスクが顕在化する可能性も取り沙汰されており、想定される影響の大きさから世界経済はますます混迷を深めております。

一方、わが国経済については、アベノミクスと呼ばれる経済政策によって公共投資や住宅投資が活発化し、円安・株高の影響もあって企業業績が回復傾向を示すなど、年明けより明るい兆しが見えてまいりました。しかしながら、円安に伴う物価の上昇が燃料価格の他、食品や日用品などにも現れ始めており、今後の景気回復への影響が懸念されております。

そのような状況下にあって、当社グループにおいては、軽包装材料セグメントの売上が伸び悩んだものの、産業資材・機能性材料セグメントの売上が伸長し、また、全社的な原価低減活動の効果もあって、グループ全体としましては前年同期比で増収増益となりました。

その結果、当第１四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高83億39百万円（前年同期比3.6%増）、営業利益3億62百万円（前年同期比56.7%増）、経常利益4億57百万円（前年同期比63.0%増）、四半期純利益2億91百万円（前年同期比60.9%増）となりました。

セグメント別の状況につきましては、次のとおりです。

軽包装材料

当セグメントにつきましては、当社独自の製品である電子レンジ対応食品包材「レンジＤｏ！」が堅調な売上を維持しました。また、清涼飲料用パウチについては、当初の立ち上がりは前年同期と同様のペースで推移しましたが、その後、夏場の気温が例年以上に高くなると予想されたことから受注が伸びました。

しかしながら、エアー緩衝材「エアロテクト」は、長引く欧州経済の停滞によって受注が伸び悩み、また、樹脂製容器の蓋材や一般的な包装材などは、競争激化によって減収となりました。

その結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は36億51百万円（前年同期比0.6%減）となりました。

産業資材

当セグメントにつきましては、住宅建設や物流の活発化に伴って、クラフトテープ基材や包装紙用のラミネート紙及び梱包・養生用テープ基材のラミネート布の受注が比較的好調で、安定した売上を確保することができました。

一方、一般用途の両面テープ用剥離紙やラベル用剥離紙は、競争激化により減収となりましたが、各種携帯情報端末の薄型軽量化、高機能化によって電材用工程紙「アドテラ」の需要が増加したため、剥離紙全体としては前年同期比で増収となりました。

その結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は19億99百万円（前年同期比6.5%増）となりました。

機能性材料

当セグメントにつきましては、スマートフォンやタブレット端末が、メーカー間で販売数量の伸びに浮き沈みが見られたものの、全体としては世界的な需要の拡大を背景に、タッチパネル向けに改良した表面保護フィルム「ＳＡＴ」、「サニテクト」が好調な売上を維持しました。同様に、これまで減収傾向にあった「ＰＡＣ」についても、導光板以外の用途への展開が進んだことから、僅かながらも増収に転じることができました。

また、「ＳＡＴ」については、高機能フィルム用などユーザーの要望を受けて開発した新製品が商業ベースの取引に移行したこともあって、前年同期比で大きく売上が伸長しました。

その結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は25億87百万円（前年同期比7.8%増）となりました。

なお、セグメント別の売上高は以下のとおりです。

セグメント別	売上高	構成比	前年同期比
軽包装材料	3,651百万円	43.8%	0.6%減
産業資材	1,999百万円	24.0%	6.5%増
機能性材料	2,587百万円	31.0%	7.8%増
その他	101百万円	1.2%	5.1%増
合計	8,339百万円	100.0%	3.6%増

（２）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

（資産）

総資産は前連結会計年度末と比べて6億14百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が5億65百万円増加したことにより、流動資産が7億87百万円増加しましたが、一方で減価償却により有形固定資産が1億44百万円減少したことにより、固定資産が1億73百万円減少したためであります。

（負債）

負債は前連結会計年度末と比べて3億81百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が7億35百万円増加しましたが、一方で短期借入金が1億30百万円減少したことや、賞与引当金が1億71百万円減少したことによりにより、流動負債が3億84百万円増加したためであります。

（純資産）

純資産は前連結会計年度末に比べて2億32百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が2億14百万円増加したためであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想の修正については、本日開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,328,908	5,160,331
受取手形及び売掛金	10,591,544	11,156,889
電子記録債権	548,196	727,870
商品及び製品	1,311,238	1,349,365
仕掛品	1,369,994	1,509,142
原材料及び貯蔵品	751,334	820,592
その他	300,414	269,419
貸倒引当金	△61,730	△66,061
流動資産合計	20,139,899	20,927,550
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,592,932	2,552,883
機械装置及び運搬具（純額）	1,146,901	1,083,641
土地	1,916,530	1,916,530
その他（純額）	282,881	242,074
有形固定資産合計	5,939,246	5,795,129
無形固定資産	25,487	23,341
投資その他の資産		
投資有価証券	2,954,198	2,933,636
その他	783,033	776,544
貸倒引当金	△1,708	△1,708
投資その他の資産合計	3,735,523	3,708,471
固定資産合計	9,700,256	9,526,943
資産合計	29,840,156	30,454,493

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成25年６月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,917,560	7,653,014
短期借入金	3,390,000	3,260,000
未払法人税等	90,492	21,758
賞与引当金	484,134	312,652
その他	1,453,401	1,472,210
流動負債合計	12,335,588	12,719,636
固定負債		
長期借入金	991,498	1,013,294
退職給付引当金	624,291	622,965
役員退職慰労引当金	128,505	114,168
環境対策引当金	382,150	382,150
資産除去債務	98,219	98,524
その他	218,133	209,047
固定負債合計	2,442,797	2,440,150
負債合計	14,778,386	15,159,786
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,176,000	2,176,000
資本剰余金	2,135,839	2,135,839
利益剰余金	10,198,499	10,412,771
自己株式	△116,963	△116,963
株主資本合計	14,393,375	14,607,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	526,895	545,867
その他の包括利益累計額合計	526,895	545,867
新株予約権	18,427	18,427
少数株主持分	123,070	122,763
純資産合計	15,061,769	15,294,706
負債純資産合計	29,840,156	30,454,493

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	8,047,567	8,339,052
売上原価	7,068,116	7,201,777
売上総利益	979,450	1,137,275
販売費及び一般管理費	748,278	775,104
営業利益	231,171	362,170
営業外収益		
受取利息	106	85
受取配当金	33,592	34,608
作業くず売却益	13,353	15,924
クレーム収入	9,859	48,478
その他	12,822	9,849
営業外収益合計	69,734	108,947
営業外費用		
支払利息	18,207	11,934
その他	1,909	1,444
営業外費用合計	20,117	13,378
経常利益	280,789	457,739
特別損失		
固定資産除却損	51	1,305
投資有価証券売却損	92	－
会員権売却損	483	－
特別損失合計	627	1,305
税金等調整前四半期純利益	280,161	456,434
法人税、住民税及び事業税	12,206	26,873
法人税等調整額	87,902	137,788
法人税等合計	100,109	164,661
少数株主損益調整前四半期純利益	180,052	291,772
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△800	698
四半期純利益	180,853	291,073

(四半期連結包括利益計算書)
(第１四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	180,052	291,772
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△74,543	18,826
その他の包括利益合計	△74,543	18,826
四半期包括利益	105,508	310,599
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,372	310,046
少数株主に係る四半期包括利益	△864	553

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	3,673,785	1,876,512	2,400,786	7,951,083	96,482	8,047,567
セグメント利益	131,340	7,071	81,006	219,417	11,754	231,171

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

２．セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間（自平成25年４月１日 至平成25年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	3,651,011	1,999,068	2,587,608	8,237,688	101,364	8,339,052
セグメント利益	137,216	16,744	196,037	349,997	12,173	362,170

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

２．セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。